

NEWS RELEASE



この挑戦が、未来となる。
ちゅうぎんフィナンシャルグループ



2025年12月25日

株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ

株式会社ひろぎんホールディングスとの共同による 小中学生向け環境教育イベントの開催

株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市 社長 加藤 貞則）は、株式会社ひろぎんホールディングス（広島市 社長 部谷 俊雄）と生物多様性保全の取組みの一環として、小中学生向け環境教育イベント「海の森ラボ！アマモのふしぎを実験で解きあかす！」を福山市にて開催しますのでお知らせします。

本件は、当社グループと株式会社ひろぎんホールディングスが本年3月に締結した『山陽地域のサステナビリティ推進に向けたパートナーシップ協定』にもとづく取組みで、両社が参画している瀬戸内海の藻場保全プロジェクト「瀬戸内諸フォーラム」における教育活動として実施します。

ちゅうぎんフィナンシャルグループでは、次代を担う子どもたちへの環境教育を通じて、環境保全意識の醸成を図るとともに、持続可能な地域社会に向け、生物多様性の保全につながる活動に積極的に取組んでまいります。

1. 開催概要

名 称：海の森ラボ！アマモのふしぎを実験で解きあかす！

日 時：2026年1月17日（土） 11:00～ / 14:00～（計2回）

会 場：常石グループ 常石1工場内 安全研修センター（福山市沼隈町常石1083）

対 象：小学生～中学生（各回定員30名、参加費無料）

申 込：<https://umikusalab-infukuyama.peatix.com/view>

主 催：株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ、株式会社ひろぎんホールディングス、

株式会社イノカ

共 催：福山市

協 賛：常石グループ、日本生命保険相互会社

2. 瀬戸内諸フォーラム

企業・大学・自治体など、瀬戸内海に関係する多様なステークホルダーが集結し、瀬戸内海において人と海が共存する地域循環型社会のモデルケースの創出を目指し、藻場の保全・回復活動や教育活動をおこなうプロジェクト。（主催：株式会社イノカ）

（瀬戸内諸フォーラムウェブサイト <https://setouchi.nagisa.innoqua.jp>）

以 上

本件に関するお問い合わせ先（TEL 086-223-3110）

サステナビリティ推進部 井 上（086-234-6351）

広報センター 岡 嶋（内線2255）

#生物多様性 #ブルーカーボン #SDGs

参加費
無料

小学生・中学生対象

海の森 ラボ！

「アマモ」のふしぎを実験で解きあがす！

1/17

第一部: 11:00-12:00

第二部: 14:00-15:00

（各回
30人まで）

未来の研究者たち、福山に集まれ！

五感を使って、まだ誰も知らない答えを探す環境教育！

会場

常石グループ 常石1工場内 安全研修センター

住所: 広島県福山市沼隈町常石1083番地

※同住所に駐車場あり（約100台）

- 主催/ 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ、株式会社ひろぎんホールディングス、株式会社イノカ
- 共催/ 福山市
- 協賛/ 常石グループ、日本生命保険相互会社

イベントの詳しい情報、お申し込みはこちらから！▶▶

